※令和４年度以降入学生用

学校番号	1301

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	カリグラフィ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・レタリングにおける基礎的な技術、技法を学習します。
・創作を通してさまざまな文字表現を学びます。
・クラスメイトと作品を鑑賞しあう中で、それぞれの見方、感じ方の違いを共有し、表現に対する理解を深めます。
・学習の到達度は、授業で配布するワークシートや作品で評価します。

2　学習の到達目標

デザインの創造的な諸活動を通して，文字に関する見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の文字や、デザインの伝統と文化に深く関わる資質・能力を育成することを次のとおりめざす。

【知識及び技能】

文字の表現の方法や形式，多様性について幅広く理解するとともに，技術の向上を図り，効果的に表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

文字のよさや美しさを感受し，意図に基づいて構想し表現を工夫したり，文字の形の美しさを味わい捉えることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】

主体的に活動に取り組み，生涯にわたり文字やデザインを愛好する心情を育むとともに，感性を高め，レタリングの伝統と文化に親しみ，文字を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・文字の表現の方法や形式、表現の多様性について幅広く理解している。 ・技術を向上させるとともに、作品を効果的に表現するための基礎的な技能を身に付け、表している。	・文字のよさや美しさを感じ取り、感性を働かせながら、自らの意図に基づいて構想し、表現を工夫している。 ・日常生活のレタリングの効用や文字の伝統と文化について幅広く理解し、その価値を考え、文字のよさや美しさを創造的に味わっている。	・デザインの創造的活動の喜びを味わい、文字の伝統と文化に関心をもって、主体的に表現や鑑賞の創造的活動に取り組もうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
ステージ1	オリエンテーション	授業のきまり 内容説明 教材配布	c 授業のきまりや流れを積極的に理解するよう取り組めたか a 説明を受け止め、指示通り教材に記名し適切に収納できたか	プリント 作品	プリント 作品	プリント 作品 授業態度
	レタリング	書体とその表現効果 レタリング練習プリント 名前レタリング制作 漢字・ローマ字・カタカナなど様々な文字で描く	a 書体について知り、その効果について理解するよう取り組めたか a・c レタリング技術を習得できたか b 文字の美しさや面白さを表現することができたか	プリント 作品	プリント 作品	プリント 作品 授業態度
ステージ2	創作・漢字の書	・刻字 彩玉ボードで文字と絵の刻字作品を作る	a:刻字制作の手順を理解し、布字、運刀に関する知識や技法を理解している。 b: さまざまな刻字作品を鑑賞し、刻字が身近な環境や文化で活用されていることに気づく。 c:刻字に関心をもち、主体的に制作に取り組んでいる。	提出作品	レポート	鑑賞プリント
		・絵てがみ	a: 目的や用途に即した効果的な表現、漢字と仮名の調和した線質による表現の技能を身につけている。 b: 漢字と仮名の調和した字形、文字の大きさ、全体の構成、目的や用途に即した表現形式、意図に基づいた表現、名筆を生かした表現や現代に生きる表現について構想し工夫している。 c: 主体的に漢字仮名交じりの書の幅広い表現の学習活動に取り組もうとしている。	提出作品	レポート	鑑賞プリント

※令和４年度以降入学生用

ステージ３	篆刻	・姓名印を作る	a: 篆刻、刻字政策の手順を理解し、布字、運刀に関する知識や技法を理解している。 b: さまざまな刻字作品を鑑賞し、篆刻が身近な環境や文化で活用されていることに気づく。 c: 篆刻に関心をもち、主体的に制作に取り組んでいる。	提出作品	レポート	鑑賞プリント

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度